

連邦道路庁長官がミネアポリスで州際高速道路 I-35W 号線の HOT レーンの開通式に参加(新しい有料車線の設置が渋滞緩和、交通促進に有効)

掲載日	2009 年 9 月 28 日
国名	アメリカ
分類	交通
出典	FHWA ニュース(HP)
タイトル	Nation's Top Highway Official Opens I-35W HOT Lanes in Minneapolis. New Toll Lanes Will Help Reduce Congestion and Expedite Traffic

連邦道路庁の Victor Mendez 長官はミネソタ州知事や他の高官と共にミネアポリス大都市圏で州際高速道路 I-35W 号線の HOT レーンの開通式に参加した。当該プロジェクトは、路肩を利用する全国規模でも先駆けプロジェクトの一つである。

「このプロジェクトで使用されるこの新しい快速車線と ETC 技術は、道路利用者の快速かつ安全な走行を実現させる革新的な手法であり、我々の目標は道路舗装の全てを有効活用して最も効率的な交通システムを実現するものである。」と Mendez 長官が述べている。

I-35W の快速車線は従来の HOV(多乗員車両)車線を活用し HOT(多乗員車両無料、少乗員車両有料)車線に転換させている。通行料金は交通需要によって変化させている。このプロジェクトは、同時に従来バスのみが通行できる幅の狭い路肩車線を有料の動的運用の路肩車線に変更して、バスと多乗員車両は無料、ピーク時には通行料金を支払った少乗員車両にも通行可能としている。

当該プロジェクトには、米国交通省が供与している 1.333 億ドルの資金の他に、連邦道路庁が車線変更と課金技術に、連邦公共交通庁(FTA)がバス高速交通施設とパーク・アンド・ライド施設の建設に、先進技術研究開発庁(RITA)が供用前の試験運用評価にそれぞれ資金を提供している。このプロジェクトの更なる特徴には、道路利用者のための渋滞情報や公共高速交通利用者のための駐車場満空情報そして HOT レーン利用の通行料金を表示する動的交通情報板が含まれている。

35W HOT レーンは 9 月 30 日から南北方向の幹線道路のハイウェイ 13 号線と I-494 の間の区間と北方面行き 42 番街路とミネアポリスのダウタウンとの間の区間で運用開始される。I-35W プロジェクトはミネソタ州の 2 つめの HOT レーンであり、一つ目は 2005 年に供用された MnPASS I-394 の快速車線である。

<http://www.fhwa.dot.gov/pressroom/fhwa0927.htm>